



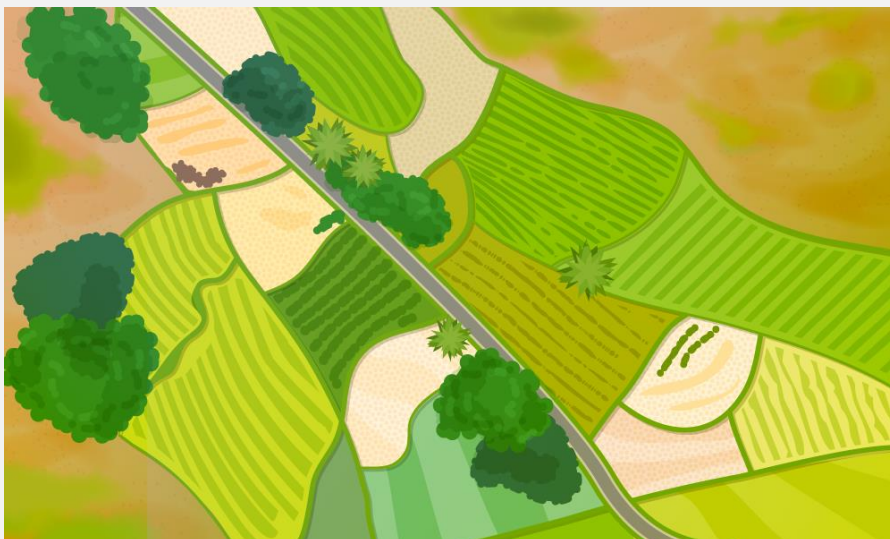
食料生産



使用したミッションパーツ

高分解能力カメラ

今回の成果



衛星に搭載した高分解能力カメラにより、農場の作物がよく育っている場所、育ちが悪い場所を色によって判別することができるようになりました。なぜ場所によって育ちに違いがあるのかは、農地の状況や与えている水、肥料の量等を分析する必要がありますが、作物の発育状況を効率よく把握することができています。ミッションは成功です。

ただし、作物の色を確認するだけでは調査の限界があります。たとえば、色だけではじゃがいもなのか雑草なのか判別が出来ません。

今後の可能性

1

どうしたらより詳しい分析ができるか考えてみよう！

2

世界の食糧問題の解決のために、人工衛星を使ってできる農業支援をたくさん考えよう！